

# 環境活動レポート

刈鋌工業 株式会社

実施期間 2012年4月～2013年3月

作成日 2013年6月

〒473-0917

愛知県豊田市若林西町広崎35番地

TEL : (0565) 52-3824

FAX : (0565) 52-3839

URL: <http://kariban.co.jp/>

## 目次

1	組織の概要	3	ページ
2	対象範囲	4	ページ
3	環境方針	5	ページ
4	環境目標	6	ページ
5	環境活動計画	7	ページ
6	環境目標の実績	8	ページ
7	環境活動計画の取組結果と その計画、次年度の取組内容	9	ページ
8	環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	10	ページ
9	代表者による全体評価と見直しの結果	11	ページ

## 1. 組織の概要

・事業者名	刈鋌工業株式会社
・代表者	代表取締役 江原 功一
・所在地	愛知県豊田市若林西町広崎35番地
・法人設立	1949年6月
・敷地面積	10,450平方メートル
・延床面積	10,770平方メートル
・資本金	4,700万円
・従業員数（2013年4月現在）	役員 5人 従業員 102人 派遣社員 49人
・売上高	2013年3月 35億9600万円 2012年3月 30億5100万円 2011年3月 29億9700万円
・環境管理責任者	取締役 江原 圭亮
・担当者連絡先	環境活動事務局 清水（0565-52-3824）

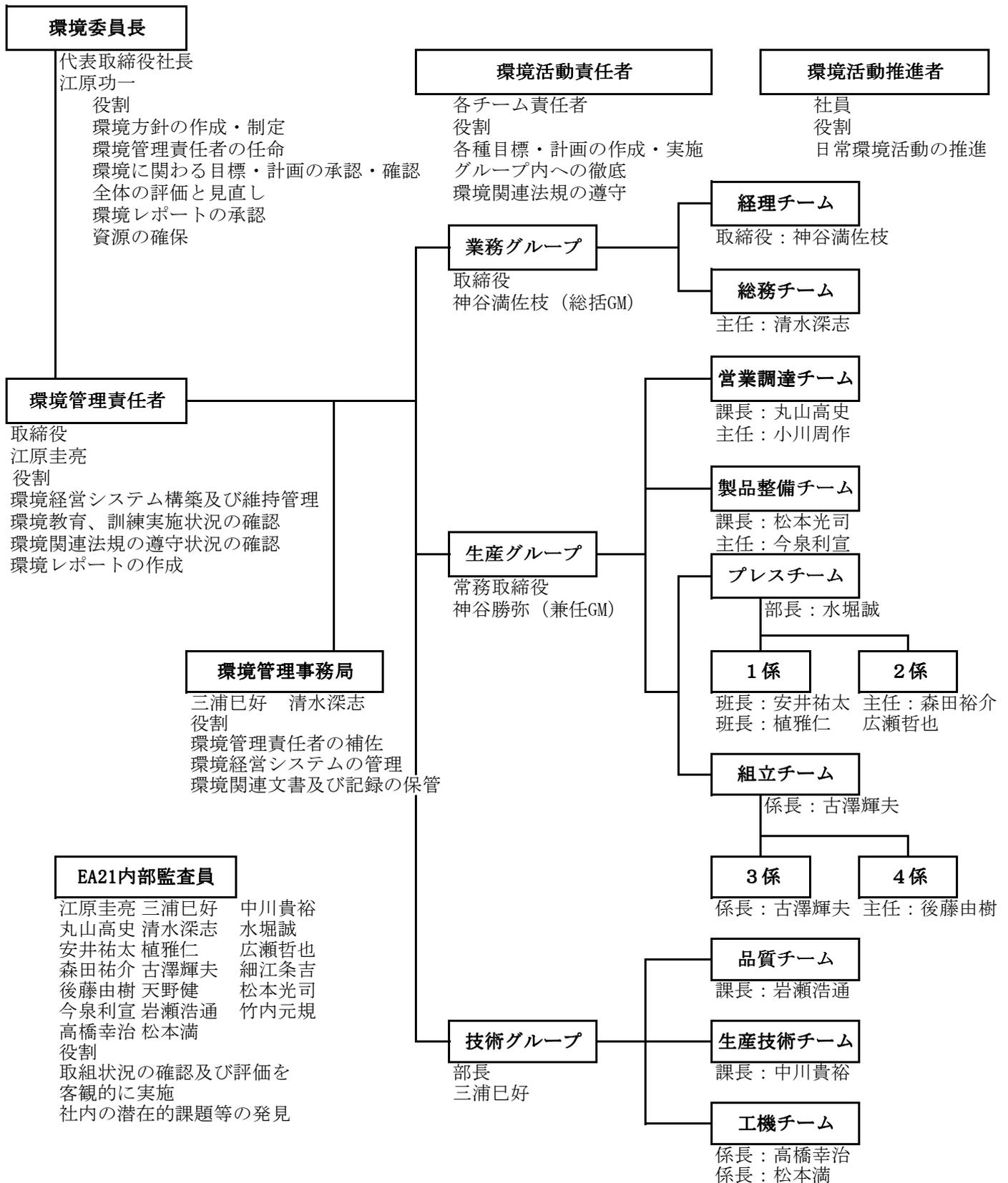
## 2. 事業内容

- ・自動車部品製造（車体系機能部品）
- ・プレス、溶接、組立加工
- ・プレス金型、治工具の製造

## 3. 主要取引先

- ・アイシン精機株式会社

## 2. 対象範囲、対象期間及び発効日



対象従業員数 (全社員)

正社員 96名 パート 11名 派遣 49名

合計 156名

対象期間

エコアクション取組 2012年4月より

環境方針発表 2011年2月10日

# 環 境 方 針

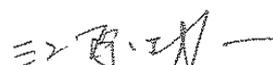
当社は環境への取り組みとして、豊かで美しい自然環境を次世代に引き継ぐことを企業の責任と考え、全社一丸となって自発的社会貢献を促進させ、環境保全活動を実行する

- 1 環境管理推進のためのマネジメントシステムを構築するとともに本方針に基づいた環境目的及び環境目標を定め、計画的な実施と見直しにより環境保全の継続的改善に努める。
- 2 環境に関する法規制・協定等を遵守するとともに自主基準を設け汚染の予防活動に努める。
- 3 当社の基本的活動として、地球環境に配慮し資源・エネルギー及び廃棄物を低減し、再利用し、再資源化する資源の循環型社会に努める。
- 4 環境教育・啓蒙活動を通じ、従業員一人一人が環境・資源を大切にする風土作りを行う。
- 5 地域住民との対話を大切にし、社会の一員として自覚と責任を持ち、地域の範となるべく環境保全活動に努める。

尚、本環境基本方針は一般に公開する。

2011年 2月10日

刈鋌工業株式会社  
環境委員長  
代表取締役



#### 4. 環境目標

目標（'12年度）	目標（'13年度）	目標（'14年度）
エネルギー使用量の削減		
購入電力の削減 総購入量/生産数において 11年度 107.9万kwh 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
CO2排出量の低減 総購入量/生産数において 11年度 53.5万kg/co2 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
ガソリン・軽油使用量の削減 11年度 6,453L 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
灯油使用量の削減 11年度 3,296L 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
水使用量の削減 11年度 5,497m <sup>2</sup> 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
品質不良の低減 11年度クレーム件数184件 11年度比20%の削減	11年度比30%の削減	11年度比40%の削減
鉄スクラップの低減 11年度実績 3,945 t/年		
廃棄物の低減		
一般廃棄物（7月-3月） 燃やすごみ実績 6.8 t 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
再資源化物実績 0.9 t		
産業廃棄物（年間） 再資源化物実績 0.8 t		
再資源化以外実績 2.1 t 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
購入資材の削減 総購入量/生産数において		
鋼材使用量の削減 11年度実績 7,389 t 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
部品使用量の削減 11年度実績 164百万個 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
副資材の削減		
化学物質使用量の削減		
PRTR対象物質 11年度実績 254.8L 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
その他化学物質 11年度実績 10,730L 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
溶接溶剤の削減 11年度実績 10.8 t 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
紙使用量の削減		
コピー紙使用量の削減 11年度実績 163,500枚 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
帳票紙使用量の削減 11年度実績 84,000枚 11年度比5%の削減	11年度比10%の削減	11年度比15%の削減
グリーン購入の推進(事務用品) 11年度実績 75.4% (7月-3月) グリーン購入70%以上	グリーン購入80%以上	グリーン購入90%以上

## 5. 環境活動計画

全社にて取り組む計画と各係において目標を立て実施する計画を立て活動

購入電力の削減について	
空調の温度設定管理	各係毎冷暖房設定温度チェックリスト記入
休憩時間の消灯管理	各係毎休憩時の消灯チェックリスト記入
工場圧縮空気の漏れ確認・修理	各別活動計画表にて管理
省エネタイプ設備への移行	設備導入時
デマンド装置の設置	時間ごとの電気使用量の把握
化石燃料の削減について	
ガソリン、軽油使用量の管理	アイドリングストップの周知
	エコドライブの推進
灯油使用量の管理	ストーブのつけっぱなしをなくす
	灯油使用量管理表への記入
水使用量の削減について	節水の周知
	漏れの確認を定期的に行なう
	使用量の把握
品質不良の低減について	朝ミーティング活動
	週一会議の実施
排出物の低減について	
鉄スクラップの低減	不良廃却の低減
廃棄物の低減について	
一般廃棄物	ゴミ分別表の配布による分別の周知
	分別専用ゴミ箱の設置
	廃棄物排出量管理表への記入
産業廃棄物	分別の周知
	使い切る努力、再利用の推進
購入資材の削減について	
鋼材使用量の削減	品質活動によるロスの低減
部品使用量の削減	品質活動によるロスの低減
副資材の削減	
化学物質の使用量の削減	使用量の把握
	適正使用量の管理
紙資源の再利用の促進について	
コピー紙使用量の削減	メールの利用等、文書の電子化の推進
帳票紙使用量の削減	裏紙使用の周知
	使用量の把握
グリーン調達への推進について	新規購入品の確認
	一覧表にて確認

6. 環境目標の実績

環境への負荷		単位	2012年度	2011年度	11年度比削減率	目標 達成	
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub>	604,887.57	535,160.80		—	
	( 昨年度比 )		13.0%増	8.2%減(10年度比)		—	
	生産実績指数 (g-CO <sub>2</sub> /生産数)		5.62	6.00	6.3%	○	
② 廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	燃やすごみ	kg	9,870.38	(6.8t)※	—	—
		再資源物	kg	926.52	(0.9)※	—	—
		最終処分量	kg	10,796.90	(7.7t)※	—	—
	産業廃棄物	再資源化物	kg	7,688	1,900	-304.6%	—
		再資源以外	kg	784	900	12.9%	○
		最終処分量	kg	8,472	2,800	-202.6%	—
	排出物	鉄スクラップ	kg	4,835,817	3,945,200		—
		生産実績指数	g/生産数	44.95	44.22	-1.6%	×
		不良件数	件数	285	184	-54.9%	×
③-1 総排水量	公共用水域	m <sup>3</sup>	4,621	5,497	15.9%	○	
	下水道	m <sup>3</sup>	—	—	—	—	
③-2 水使用量	上水	m <sup>3</sup>	—	—		—	
	工業用水	m <sup>3</sup>	—	—		—	
	地下水	m <sup>3</sup>	4,621	5,497	15.9%	○	
④ 化学物質使用量	PRTR対象物質	L	100.62	254.8	60.5%	○	
	総化学物質量	L	12,573	10,730		—	
	生産実績指数 (cc/生産数)		0.12	0.12	2.9%	×	
⑤ エネルギー使用量	購入電力(新エネルギーを除く)	MJ	11,976,075.77	10,607,543.17		—	
	生産実績指数 (kJ/生産数)		111.32	118.90	6.4%	○	
	化石燃料	MJ	405,592.20	345,864.46		—	
	生産実績指数 (kJ/生産数)		3.77	3.88	2.8%	×	
⑥ 物質使用量	鋼材購入量	t	8,738.71	7,389.00		—	
	生産実績指数 (g/生産数)		81.23	82.82	1.9%	×	
	部品購入量	百万円	226.50	164.80		—	
	売上比率指数(1/1000)		0.71	0.59	-20.3%	×	
	紙使用量	枚	298,500	247,500		—	
	売上比率指数 (枚/百万円)		0.94	0.89	-5.5%	×	
	(グリーン購入)※	比	79.3%	75.3%	—	○	
⑦ サイト内で循環的利用 を行っている物質等	コピー用紙裏紙使用		利用できるもの100%	利用できるもの100%		○	
	水の利用量	m <sup>3</sup>	—	—		—	
⑧ 総製品生産量または 総売上額	生産実績数	個	107,586,414	89,217,468		△	
	生産実績指数(12年度/11年度)		1.21			△	
	製品売上高	百万円	318,955	278,908		△	
	生産実績指数(12年度/11年度)		1.14			△	

※7-3月集計

## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 環境目標とその達成状況

二年目に入り環境目標や取組内容は浸透しており生産量比較でみる省エネ活動はある程度の成果を出している。

達成の数字にばらつきが多く、目標の見直しを早めにすべきだった

### 環境活動計画の実施状況

後期になってから各部署の活動状況の報告が悪くなってきている

実施項目については大きな問題は生じていない

### 環境関連法規の見直し、遵守状況

環境関連法規につきましては現在違反はありません

### 外部からの苦情等の受付結果

外部からの苦情はありません

### 問題点の是正予防報告

毎月の環境会議に多くの人に参加できるようにフォローをしていく

行動はしているが記録の無いものが多く、記録の残し方を検討する

### 利害関係者等の環境情報

特になし

2013年 3月 5日

刈鉾工業株式会社

環境管理責任者

取締役 江原 圭亮

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに、訴訟の有無

当社に適用となる主な環境関連法規

法律名	遵守事項	遵守状況
公害防止組織の整備に関する法	公害防止統括者の選任 公害防止管理者の選任	遵守
騒音・振動規制法	特定施設の届出 規制基準の遵守	遵守
廃棄物処理法	マニフェストの発行・管理 産業廃棄物処理契約 産業廃棄物業者の確認 産業廃棄物の適正保管	遵守
浄化槽法	保守点検・定期点検の管理 浄化槽の保守点検と清掃	遵守
消防法	少量危険物貯蔵取扱の届出 貯蔵及び取扱に関する遵守事項	遵守
フロン回収・破壊法	特定製品の整備・廃棄時のフロン回収・破壊	遵守
家電リサイクル法	特定家庭用機器再商品化	遵守
県民の生活環境の保全等に関する条例 豊田市環境を守り育てる条例	環境負荷の低減	遵守

環境関連法規の見直し、遵守状況

環境関連法規につきましては現在違反はありません

外部からの苦情等の受付結果

外部からの苦情はありません

9 代表者による全体の評価と見直しの結果

実施日 2013年 3月 8日

刈鋌工業株式会社

見直しに必要な情報			代表者による見直し
管理責任者の報告及び改善への提案			変更の必要性の有無・指示事項
<b>[取り組み状況の評価結果]</b> ①環境関連法規制等の遵守状況(環境法規・条例の対象一覧) ・環境関連法規につきましては現在違反はありません ・産業廃棄物処理委託業者の現地確認がされていない ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 ・後期に入り外部講師がいなくなり各部署の取組が悪い ・職場巡視の記録が残されていないため処置が明確でない ④前回までの代表者の指示事項への対応 ・コスト意識を常に持って行動するようになっている <改善への提案> 処理委託業者への現地確認は相手任せにせず、こちらから計画を立てて実施して欲しい 全員参加の意識へ導く方策を採ること			<b>[環境方針]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<b>[目標・環境活動計画の達成状況]</b> (詳細は環境活動計画書による)			<b>[目標・活動計画]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
目標項目	達成状況 (生産実績指数)	達成状況の評価	
電力の削減	6.3%削減	生産量対比としては削減できた	
化石燃料の削減	2.8%削減	灯油は削減できたがガソリンは2.1%増加している	
廃棄物の削減	—	総廃棄物は増えたが再資源	
非再資源物	12.9%削減	できない物は削減できている	
節水	15.9%削減	水漏れの早期発見	
PRTR物質の削減	60.5%削減	定期的使用物質の見直し	
<改善への提案> 環境目標は外部要因の状況をみて、速やかに改定する			
<b>[周囲の変化の状況]</b> ①外部コミュニケーション記録より 外部からの苦情はありません ②環境関連法規制等の動向他 ・定期的チェックを実施 <改善への提案> 維持をお願いします			<b>[その他]</b> 変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<b>[総括]</b> 代表者による指示事項  活動成果は評価できるが、全員の活動になっていない。 全員活動にするための教育・指導を計画的に実施して下さい。 品質改善を重点活動項目とし、ロスコスト低減を図って下さい。			

三ノ百一